



# 資料編

# 観光アンケート調査

## 1 調査概要

### (1) 調査の目的

「仙北市観光振興計画」を策定するにあたり、この基礎資料とするため、仙北市を訪れた方を対象にアンケート調査を実施した。

### (2) 調査箇所

田沢湖高原アルパこまくさ前、JR田沢湖駅前、田沢湖春山駐車場、田沢湖たつこ像前、角館樺細工伝承館前、JR角館駅前の市内6カ所

### (3) 調査手法及び実施日時

調査手法：聞き取り及び自筆

実施日時：平成19年8月9日（木）午前10時～午後2時

### (4) 回答結果

全調査箇所で347人から回答を得た。各調査箇所ではほぼ同じ割合となっている。

## 2 調査結果

### ①動向

男女の割合は概ね半々、年齢では50代が多くなっている。関東からの観光客が半数で、最も多い都道府県は東京都の63人。リピーターは約半数を占める。旅行人数は2人がもっとも多く、家族、配偶者で60%を占め、少人数の旅行者が多い。移動手段は新幹線が35%、自家用車が33%となっており、飛行機の利用者は意外に少ない。

今回のアンケート調査は、夏休み、お盆前ということで、家族連れ、帰省された方等が多く見られた。東海・近畿の割合よりも信越・北陸が低くなっているのでこの地域へのPRが必要と思われる。また、遠くは、沖縄、海外、東北でも、青森、山形、福島の割合が低い。

### 【上位3つ】

年齢	住まい	訪問回数	人数	構成	交通手段
50代 24%	関東 50%	1回 46%	2人 41%	家族・配偶者 60%	新幹線 35%
40代 20%	県内 15%	5回 20%	5人 20%	友人 17%	自家用車 33%
60代 18%	東北 12%	2回 14%	4人 15%	一人、ツアー 各7%	貸切バス 10%

## ②宿泊状況

8割を超える方が宿泊し、47%が田沢湖地区に宿泊している。日帰りのほとんどは県内、東北の観光客であるが、関東地区からの方も数名見られた。宿泊日数は2泊が最も多く、その他県内、県外の宿泊が32%あり、市内へ宿泊してもらう取り組みが必要である。

### 【上位2・3つ】

宿 泊	宿泊場所	宿泊日数
宿 泊 83%	仙北市 55%	2泊 39%
日帰り 15%	県 内 23%	3泊 33%
	県 外 9%	1泊 27%

## ③動機と魅力

仙北市を訪れた動機として、「雑誌ガイドブック等を見て」が最も多く24%。テレビ・雑誌・ポスターなど宣伝効果によると思われるものを合わせると41%を占める。「以前来て良かったから」と回答したリピーターが15%。その他として登山や、湯治目的の方が多かった。魅力的要素は、自然、温泉で6割を占める。訪れた場所は、田沢湖畔が21%で最も多く、（湖畔の調査地点は2カ所）秋田駒ヶ岳、抱返り渓谷などの自然に関係する場所を合わせると3割、各温泉郷の合計が3割となっており、訪れた場所と魅力がほぼ一致している。訪れた季節では夏が一番多かった。冬は10%と低くなっており、冬期の誘客が必要である。

### 【上位3・4つ】

動 機	魅 力	訪れた場所	訪れた季節
メディア等を見て 41%	自然 33%	自然関係 32%	春 17%
以前来て良かったから 15%	温泉 27%	温泉郷 34%	夏 36%
団体ツアーに参加して 9%	歴史文化 15%	武家屋敷 15%	秋 14%
	町並み 13%		冬 10%

## ④不満足度

不満な点について約7割の方が無回答で、3割の方が不満を持っていた。その内の半数が交通、案内看板などの交通環境に不満を感じていた。旅行途中なので今のところ「特にない」という方も見られた。

### 【具体的な不満点】

- ・ 旅館、食堂、施設などの対応や接客
- ・ 案内板の不備（道路、遊歩道）
- ・ 食堂施設の充実
- ・ 交通機関の運行本数が少ない（鉄道、バス）
- ・ 食事
- ・ 開発しないで欲しい
- ・ 渋滞（桜）
- ・ 自動車が多く危険
- ・ トイレの清掃
- ・ 季節に応じた絵葉書、切手が売っていない

不満割合	
交通	22%
駐車場	9%
案内看板	17%
宿泊施設	7%
接客	5%
食事	8%
お土産	6%
トイレ	9%
その他	17%

### ⑤宿泊、食、お土産

宿泊施設を決める条件として、温泉を挙げる方が最も多く、温泉があることは重要な要素である。食事については、きりたんぼ、稲庭うどん、比内地鶏を約6割の方が食べた又は食べたいと回答している。お土産については3割の方がお菓子、次に高いのが漬物の2割だった。

### 【上位3・4つ】

宿泊条件	食 事	お土産
温泉 29%	きりたんぼ 23%	お菓子 31%
料理 19%	稲庭うどん 23%	漬物 19%
料金 16%	比内地鶏 12%	民芸品 16%
	山菜料理 10%	

### ⑥リピーター度

また訪れたいと回答した方が9割を超えていた。仙北市を友人・知人へ紹介したいという方も9割だった。

## 3 インターネットによるアンケート

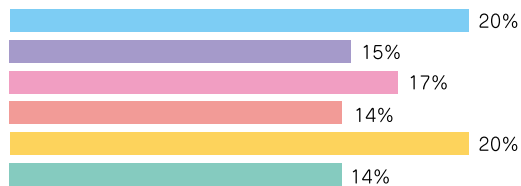
平成19年8月4日から10月3日まで、インターネットによるアンケート調査を実施し、196件の回答を得た。

聞き取り調査と比較すると、大きく違ったのが回答者の約7割が男性。5回以上訪れた方が6割を超えていた。訪れた動機では、約4割の方が以前来て良かったからと回答。

インターネットでは仙北市を訪れたことのない方もアンケートに答えており、仙北市を訪れてみたいですかとの問いに100%の方が訪れてみたいと回答している。

## 調査地点

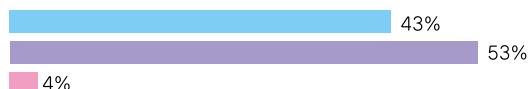
	項目	回答数	構成
1	田沢湖高原アルバこまくさ前	69	20%
2	JR田沢湖駅前	51	15%
3	田沢湖春山駐車場	58	17%
4	田沢湖たつこ像前	50	14%
5	角館樺細工伝承館前	69	20%
6	JR角館駅前	50	14%
	計	347	100%



## アンケート集計

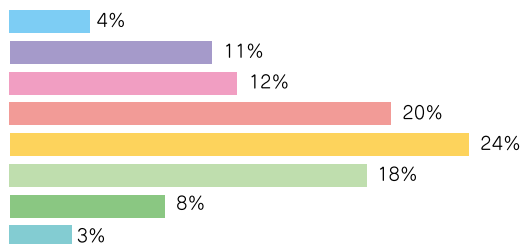
### 問1—① 性別は？

	項目	回答数	構成
1	男	149	43%
2	女	185	53%
-	無回答	13	4%
	計	347	100%



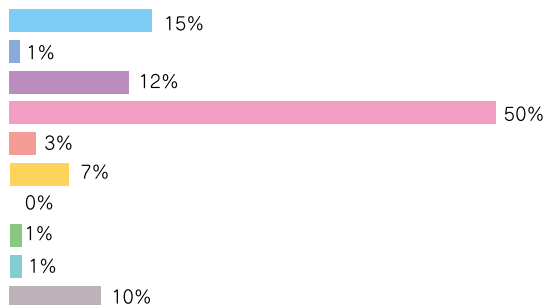
### 問1—② 年齢は？

	項目	回答数	構成
1	10代	14	4%
2	20代	37	11%
3	30代	41	12%
4	40代	69	20%
5	50代	83	24%
6	60代	64	18%
7	70代以上	28	8%
-	無回答	11	3%
	計	347	100%



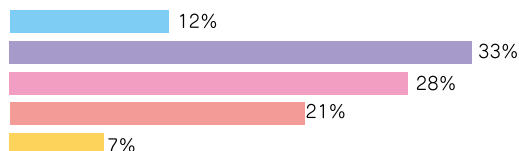
### 問1—③ 住まいは？

	項目	回答数	構成
1	秋田県	51	15%
2	北海道	3	1%
3	東北	43	12%
4	関東	173	50%
5	信越、北陸	11	3%
6	東海、近畿	23	7%
7	中国、四国	1	0%
8	九州、沖縄	4	1%
9	海外	4	1%
-	無回答	34	10%
	計	347	100%



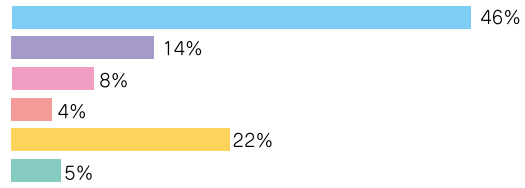
#### 東北の内訳

	項目	回答数	構成
1	青森	5	12%
2	岩手	14	33%
3	宮城	12	28%
4	山形	9	21%
5	福島	3	7%
	計	43	100%



問2 仙北市を何回訪れましたか？

	項目	回答数	構成
1	1回	161	46%
2	2回	50	14%
3	3回	29	8%
4	4回	14	4%
5	5回	76	22%
-	無回答	17	5%
	計	347	100%



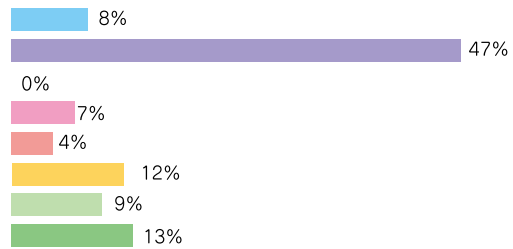
問3—① 今回の旅行は宿泊されましたか？

	項目	回答数	構成
1	日帰り	53	15%
2	宿泊	289	83%
-	無回答	5	1%
	計	347	100%



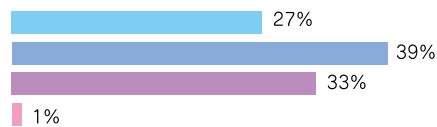
宿泊場所

	項目	回答数	構成
1	角館	26	8%
2	田沢湖	152	47%
3	西木	0	0%
4	秋田市	22	7%
5	男鹿市	14	4%
6	その他県内	39	12%
7	県外	30	9%
-	無回答	42	13%
	計	325	100%



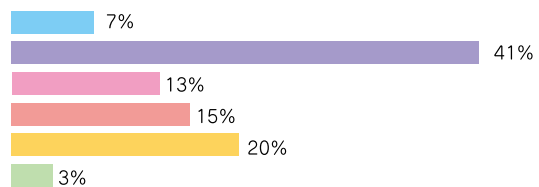
問3—② 宿泊日数は？

	項目	回答数	構成
1	1泊	79	27%
2	2泊	114	39%
3	3泊	94	33%
-	無回答	2	1%
	計	289	100%



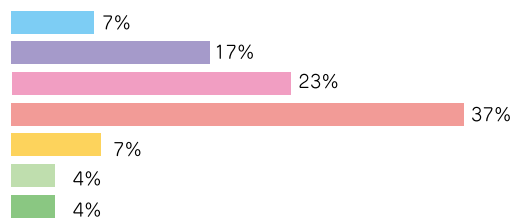
問3—③ 旅行人数は？

	項目	回答数	構成
1	1人	26	7%
2	2人	142	41%
3	3人	46	13%
4	4人	53	15%
5	5人	68	20%
-	無回答	12	3%
	計	347	100%



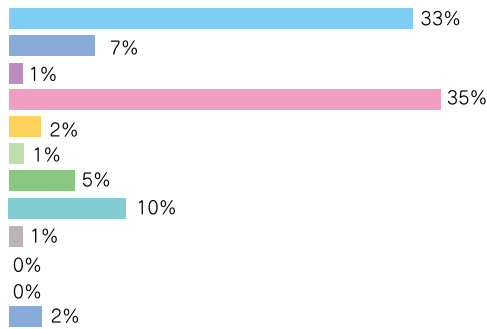
問3—④ どなたと？

	項目	回答数	構成
1	ひとり	26	7%
2	友人	58	17%
3	配偶者	79	23%
4	家族	129	37%
5	団体ツアー	26	7%
6	その他	15	4%
-	無回答	14	4%
	計	347	100%



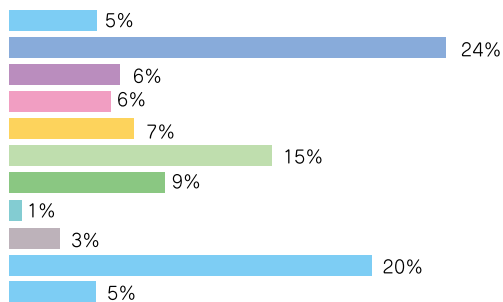
問3—⑤ 交通手段は？

	項目	回答数	構成
1	自家用車（二輪含む）	135	33%
2	レンタカー	28	7%
3	タクシー	6	1%
4	新幹線	143	35%
5	秋田内陸線	9	2%
6	その他鉄道	4	1%
7	バス（路線・長距離バス）	22	5%
8	貸切バス	39	10%
9	飛行機	6	1%
10	船	0	0%
11	その他	2	0%
-	無回答	10	2%
	計	404	100%



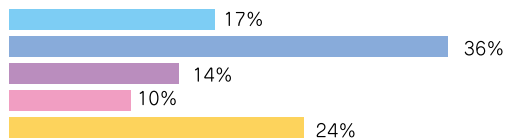
問4 動機は？

	項目	回答数	構成
1	テレビ、ラジオで知って	19	5%
2	雑誌ガイドブック等を見て	95	24%
3	ポスター、パンフレットを見て	24	6%
4	インターネットを見て	22	6%
5	人に勧められて	27	7%
6	以前来て良かったから	57	15%
7	団体ツアーに参加して	34	9%
8	職場、町内会等の旅行で	5	1%
9	仕事で	10	3%
10	その他	79	20%
-	無回答	19	5%
	計	391	100%



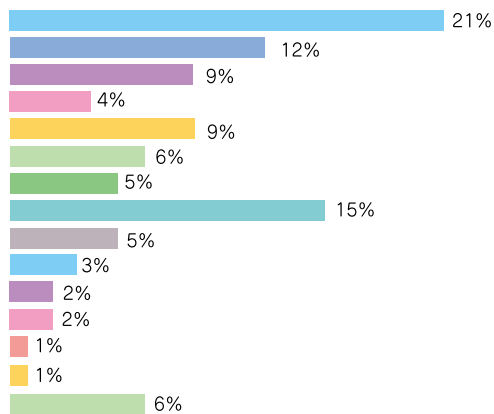
問5 訪れた季節は？

	項目	回答数	構成
1	春	86	17%
2	夏	186	36%
3	秋	71	14%
4	冬	51	10%
-	無回答	123	24%
	計	517	100%



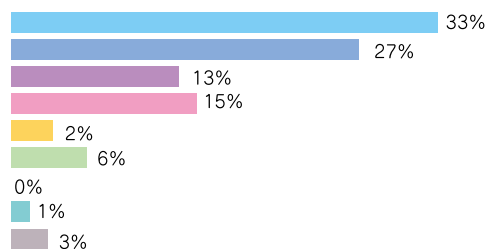
問6 訪れた場所は？

	項目	回答数	構成
1	田沢湖畔	216	21%
2	乳頭温泉郷	126	12%
3	田沢湖高原温泉郷	91	9%
4	水沢温泉郷	40	4%
5	玉川温泉・玉川ダム	91	9%
6	秋田駒ヶ岳・乳頭山	67	6%
7	抱返り溪谷	52	5%
8	武家屋敷	156	15%
9	桧木内川堤桜並木	53	5%
10	ミズバショウ群生地	31	3%
11	かたくり群生地	16	2%
12	お祭り	21	2%
13	イベント	11	1%
14	その他	11	1%
-	無回答	66	6%
	計	1048	100%



問7 魅力は？

	項目	回答数	構成
1	自然	234	33%
2	温泉	192	27%
3	町並み	93	13%
4	歴史・文化	104	15%
5	お祭り	15	2%
6	食べ物	40	6%
7	体験型観光	2	0%
8	その他	8	1%
-	無回答	19	3%
	計	707	100%



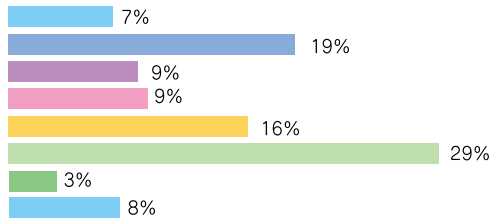
問8 不満に感じたところは？

	項目	回答数	構成
1	交通	28	8%
2	駐車場	11	3%
3	案内看板	21	6%
4	宿泊施設	9	2%
5	接客	6	2%
6	食事	10	3%
7	お土産	8	2%
8	トイレ	12	3%
9	その他	21	6%
-	無回答	243	66%
	計	369	100%



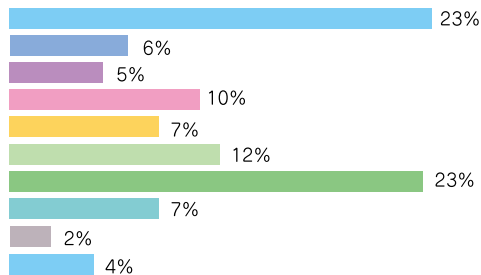
問9 宿泊地を決める条件は？

	項目	回答数	構成
1	客室	40	7%
2	料理	112	19%
3	立地	51	9%
4	景観	55	9%
5	料金	94	16%
6	温泉	170	29%
7	その他	19	3%
-	無回答	47	8%
	計	588	100%



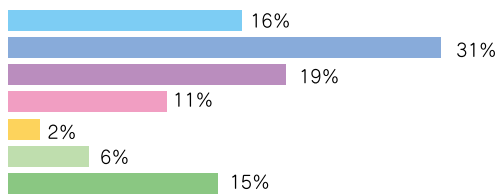
問10 食べたものは（食べたいものは）？

	項目	回答数	構成
1	きりたんぽ	181	23%
2	山の芋鍋	51	6%
3	しょつづ鍋	40	5%
4	山菜料理	82	10%
5	川魚料理	59	7%
6	比内地鶏	91	12%
7	稲庭うどん	178	23%
8	手打ちそば	57	7%
9	その他	16	2%
-	無回答	34	4%
	計	789	100%



問11 買ったお土産は（買いたいお土産は）？

	項目	回答数	構成
1	民芸品	76	16%
2	お菓子	143	31%
3	漬物	90	19%
4	農産物	52	11%
5	キャラクターグッズ	10	2%
6	その他	27	6%
-	無回答	70	15%
	計	468	100%



問12 また来たい？

	項目	回答数	構成
1	はい	318	92%
2	いいえ	7	2%
-	無回答	22	6%
	計	347	100%



問13 友人・知人へ紹介したい？

	項目	回答数	構成
1	はい	310	89%
2	いいえ	11	3%
-	無回答	26	7%
	計	347	100%



## 仙北市観光振興計画策定委員会委員名簿

職	氏名	住所	所属団体等
委員長	高橋 義男	仙北市角館町	花葉館
副委員長	佐藤 厚子	仙北市西木町	むらっこ物産館
委員	石井 眞弓	仙北市角館町	西宮家
委員	佐藤 京子	仙北市田沢湖	妙乃湯
委員	佐藤 和志	仙北市田沢湖	観光カリスマ
委員	田口 久義	仙北市田沢湖	観光カリスマ
委員	岩田 均	神奈川県藤沢市	映画プロデューサー
委員	土屋 朋子	埼玉県川口市	スポーツ・レジャープロデューサー
委員	道端 忠孝	秋田市	学校法人ノースアジア大学
委員	田口 宗良	仙北市角館町	角館町観光協会
委員	堀内 新平	仙北市田沢湖	社団法人田沢湖観光協会
委員	小林 康次郎	仙北市西木町	西木観光協会
委員	堺 研太郎	仙北市角館町	仙北市商工会

## 計画策定までの経過

平成19・20年

月 日	項 目
5月8日	第1回産業観光部・重点プロジェクト推進室検討会
5月14日	仙北市観光振興計画策定委員会設置要綱制定
6月1日～25日	観光振興計画への提言募集
6月12日	第2回産業観光部・重点プロジェクト推進室検討会
7月5日	第1回仙北市観光振興計画策定委員会
8月4日～10月3日	仙北市観光アンケート調査（インターネット）
8月8日	仙北市観光アンケート調査（観光地）
8月22日	第3回産業観光部・重点プロジェクト推進室検討会
8月31日	第2回仙北市観光振興計画策定委員会
9月26日	第3回仙北市観光振興計画策定委員会（分科会）
11月5日	第4回産業観光部・重点プロジェクト推進室検討会
11月27日	第4回仙北市観光振興計画策定委員会
1月18日～2月8日	パブリックコメントによる意見募集
1月25日	仙北市議会産業建設常任委員会協議会

## 仙北市観光振興計画策定委員会設置要綱

### (目的)

第1条 観光の振興を図る施策展開の指針となる仙北市観光振興計画（以下「観光振興計画」という。）を策定するため、仙北市観光振興計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

### (任務)

第2条 委員会は、観光に関する施策について審議し、観光振興計画策定のため市長に提言を行う。

### (組織)

第3条 委員会は、委員13人以内で組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) 地域住民の代表者
- (2) 観光関係団体から推薦された者
- (3) 観光に関する知識、経験が卓越している者
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が必要と認める者

### (任期)

第4条 委員の任期は、第2条に定める任務が終了するまでの間とする。

### (委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

### (会議)

第6条 委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集する。

2 委員長は、会議の議長となる。

3 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

4 委員会は、必要に応じて、関係者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

第7条 委員会は、委員長が招集し、委員長が会議の議長になる。

### (事務局)

第8条 委員会の事務局は、産業観光部観光課に置く。

### (補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会等の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

#### 附 則

この要綱は、平成19年5月14日から施行する。



## 仙北市観光振興計画

---

平成20年3月 発行

編集・発行 仙北市産業観光部観光課  
〒014-0318  
秋田県仙北市角館町中町36  
TEL 0187-43-3352  
FAX 0187-54-4102  
Email:kanko@city.semboku.akita.jp